

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通園通学バス運行業務に要する経費（10010204） 23,125 千円（22,808 千円） 予算書 P130
[保健福祉部 こども課 所管 11,660 千円含む]

〈その他：1,536 千円 一財：21,589 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・負担金：通学バス保護者負担金 1,260,000 円
- ・負担金：通園バス保護者負担金 276,000 円

(目的及び期待する効果)

遠距離通学の児童を対象に送迎バスを運行し、児童の安全性を図る。

(内容)

- ・飯島小学校・神大実小学校・中川小学校・逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 11,996 千円（11,996 千円） 予算書 P131

〈一財：11,996 千円〉

(目的及び期待する効果)

児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などの不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

(内容)

学校安全巡回業務委託

- ・業務はシルバー人材センターへ委託
- ・小学校単独で 13 校、中学校 4 校の合計 17 ヲ所において、日常巡回スケジュール表を作成し巡回を実施する。

※出入管理 ・外来者の受付

・校内での児童生徒のトラブルを発見した際の学校への通報

※巡回 ・校舎内外の巡回及び学校周辺の巡回

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 170,780 千円（168,623 千円） 予算書 P135

〈その他：1,054 千円 一財：169,726 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,054,000 円

(目的及び期待する効果)

学校教育の効率的な運営を推進するために学校運営経費を計上し、児童の安心した教育環境の整備充実を図る。増加している情緒障害等のある児童の学校生活を支援する。

(内容)

- ・校医、歯科医、薬剤師、会計年度任用職員等への報酬等 82,200 千円
- ・各学校の需用費及び通信費等 57,833 千円
- ・複写機リース代等 1,238 千円
- ・教材備品の購入 5,000 千円
- ・日本スポーツ振興センター、介助補助員負担金 2,381 千円
- ・学校管理を目的として各学校へ配当する学校管理費 22,128 千円
報償費 6 千円、需用費 17,109 千円、役務費 800 千円、委託料 4,003 千円、
原材料費 210 千円

○小学校教育振興に要する経費（10020201） 5,632千円（5,808千円） 予算書 P136

〈国・県：450千円 一財：5,182千円〉

* 特定財源積算根拠

・国補：理科教育振興費補助金 450,000円

（目的及び期待する効果）

創意を生かした特色ある学校づくりを通して児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

（内容）

- ・理科教材備品、国語用、緑化用消耗品費 1,477千円
- ・バス借上料 210千円
- ・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費 3,945千円
報償費 200千円、需用費 3,345千円、備品購入費 400千円

○要保護・準要保護・特別支援教育児童就学援助事業に要する経費（10020202）

18,796千円（新規事業） 予算書 P136

〈国・県：12千円 一財：18,784千円〉

* 特定財源積算根拠

・国補：要保護児童就学援助費補助金 12,000円

（目的及び期待する効果）

経済的な理由によって就学困難と認められる児童及び特別支援教育を受ける児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。

（内容）

- ・要保護・準要保護児童就学援助 対象者 219名
要保護は、修学旅行費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
- ・【新規】特別支援教育就学援助 対象者 79名
学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給する。

○小学校施設管理に要する経費（10020301） 60,502千円（82,904千円） 予算書 P137

〈一財：60,502千円〉

（目的及び期待する効果）

小学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるようにするものである。

（内容）

- ・プール関係薬品、コンピューター関係消耗品費等 2,925千円
- ・簡易専用水道検査、浄化槽検査手数料等 660千円
- ・修繕料、電気保安業務、警備業務、危険木伐採業務等 17,266千円
- ・校務用パソコン等の電算機器使用料、校地借上料 39,300千円
- ・備品購入費（消火器） 351千円

○小学校施設整備に要する経費（10020302） 31,088千円（66,366千円） 予算書 P137

〈一財：31,088千円〉

（目的及び期待する効果）

小学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

(内容)

各学校の修繕料	20,000 千円
各学校の工事請負費	11,088 千円

主な修繕

- ・各小学校プールろ過装置修繕、消防設備修繕、浄化槽修繕、昇降機修繕、受水槽修繕、自家用電気工作物修繕、防火設備修繕、給水管修繕等

主な工事

- ・岩井第一小学校プール機械室ドア改修工事
- ・七郷小学校屋外トイレ給水管布設替工事
- ・生子菅小学校放送設備改修工事
- ・逆井山小学校給水ユニット更新工事
- ・内野山小学校校舎外壁等改修工事

○中学校管理運営に要する経費（10030102） 56,104 千円（57,382 千円） 予算書 P138

〈その他：594 千円 一財：55,510 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 594,000 円

(目的及び期待する効果)

学校教育の効率的な運営を推進するために学校運営経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

・校医、歯科医、薬剤師、会計年度任用職員等への報酬等	7,796 千円
・各学校の需用費及び通信費等	31,962 千円
・複写機等リース代	202 千円
・教材備品の購入	2,400 千円
・日本スポーツ振興センター負担金	1,337 千円
・学校管理を目的として各学校へ配当する学校管理費	12,407 千円
需用費 9,934 千円、役務費 350 千円、委託料 1,878 千円、原材料費 245 千円	

○中学校教育振興に要する経費（10030201） 2,625 千円（4,237 千円） 予算書 P139

〈国・県：300 千円 一財：2,325 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 300,000 円

(目的及び期待する効果)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

・理科教材備品	600 千円
・楽器修繕料	376 千円
・学校教育振興を目的として各学校へ配当する学校管理費	1,649 千円
報償費 30 千円、需用費 1,259 千円、備品購入費 360 千円	

○要保護・準要保護・特別支援教育生徒就学援助事業に要する経費（10030202）

21,808 千円（新規事業） 予算書 P139

〈国・県：192 千円 一財：21,616 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：要保護生徒就学援助費補助金 192,000 円

(目的及び期待する効果)

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒及び特別支援教育を受ける生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。

(内容)

- ・要保護・準要保護生徒就学援助 対象者 137 名
要保護は、修学旅行費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
- ・【新規】特別支援教育就学援助 対象者 34 名
学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給する。

○中学校施設管理に要する経費 (10030301) 36,785 千円 (28,438 千円) 予算書 P140

〈一財：36,785 千円〉

(目的及び期待する効果)

中学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるようにするものである。

(内容)

- ・プール関係薬品、コンピューター関係消耗品等 1,031 千円
- ・簡易専用水道検査、浄化槽検査等手数料 230 千円
- ・修繕料、電気保安業務、警備業務、危険木伐採業務等 23,521 千円
- ・校務用パソコン等の電算機器使用料 11,954 千円
- ・備品購入費 (消火器) 49 千円

○中学校施設整備に要する経費 (10030302) 75,469 千円 (40,927 千円) 予算書 P140

〈一財：75,469 千円〉

(目的及び期待する効果)

中学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

(内容)

- 各学校の修繕料 8,000 千円
- 委託料、手数料 2,899 千円
- 各学校の工事請負費 64,570 千円
- 主な修繕
 - ・各中学校プールろ過装置修繕、消防設備修繕、浄化槽修繕、昇降機修繕、受水槽修繕、自家用電気工作物修繕等
- 主な委託料、手数料
 - ・岩井中学校部室棟改築工事監理委託
 - ・岩井中学校部室棟改築工事完了検査手数料
- 主な工事
 - ・岩井中学校部室棟改築工事
 - ・岩井中学校渡廊下屋上改修工事
 - ・猿島中学校階段改修工事

○幼稚園管理運営に要する経費 (10040102) 128,862 千円 (215,196 千円) 予算書 P141

[保健福祉部 こども課 所管 128,725 千円含む]

〈国・県：81,879千円 その他：1,243千円 一財：45,740千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国負：施設型給付費負担金	43,427,000円
・国負：子育てのための施設等利用給付費負担金	624,000円
・国補：実費徴収に係る補足給付を行う事業費補助金	33,000円
・県負：施設型給付費負担金	21,713,000円
・県負：子育てのための施設等利用給付費負担金	312,000円
・県補：施設型給付費補助金	15,737,000円
・県補：実費徴収に係る補足給付を行う事業費補助金	33,000円
・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金	8,000円
・負担金：預かり保育保護者負担金	355,000円
・諸収入：幼稚園給食費保護者納付金	880,000円

(目的及び期待する効果)

幼稚園における適切な健康管理を実施するため、幼稚園医報酬等を計上し、園児の安心した教育環境の充実に努める。

(内容)

・園医、歯科医、薬剤師への報酬	125千円
・日本スポーツ振興センター負担金	12千円

○幼稚園施設管理に要する経費（10040201） 3,912千円（1,183千円） 予算書P143

〈一財：3,912千円〉

(目的及び期待する効果)

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことにより、幼児教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるように整備するものである。

(内容)

・水質検査、浄化槽検査手数料	18千円
・警備業務、清掃業務、PCB調査委託料等	3,719千円
・園地借上料	148千円
・備品購入費（消火器）	27千円

○幼稚園施設整備に要する経費（10040202） 18,060千円（2,463千円） 予算書P143

〈一財：18,060千円〉

(目的及び期待する効果)

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図るものである。

(内容)

・修繕料	900千円
・工事請負費	17,160千円

主な修繕

- ・猿島幼稚園便所衛生器具・給水管漏水修繕
- ・猿島幼稚園幼児トイレ扉修繕

主な工事

- ・旧七郷幼稚園解体工事
- ・猿島幼稚園給水管布設工事

○学校保健に要する経費（10060101） 11,472千円（11,686千円） 予算書 P159

〈一財：11,472千円〉

（目的及び期待する効果）

教職員及び児童・生徒の健康管理を行うための各種検診を実施するとともに、児童・生徒の健康づくりを推進するための事業を実施する。

（内容）

学校・園医、学校・園歯科医、学校・園薬剤師への費用弁償	1,900千円
学校保健会需用費	705千円
オージオメータ検査料等	1,043千円
学校災害賠償補償保険料	298千円
心臓病、尿検査等の委託料及び健康診断委託料	7,398千円
県学校保健会負担金等	128千円

○岩井給食センター運営に要する経費（10060202） 250,354千円（245,334千円） 予算書 P160

〈その他：138,266千円 一財：112,088千円〉

* 特定財源積算根拠

・ 諸収入：給食費保護者納付金	136,224,000円
・ 諸収入：給食費保護者納付金過年度分	2,000,000円
・ 諸収入：電気使用量受入金	42,000円

（目的及び期待する効果）

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童・生徒の心身ともに健全な発達と正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことに資する。また、経年劣化する厨房機器、施設の維持補修を計画的に進めながら、より一層の衛生管理に努め安全を確保する。

（内容）

年間給食実施日	201日		
年間給食数及び人員	小学校	376,875食	1,875人
	中学校	209,040食	1,040人
	職員等	81,807食	407人
	合計	667,722食	3,322人

スチームコンベクションオープン購入 6,270千円

○猿島給食センター運営に要する経費（10060203） 112,136千円（110,770千円） 予算書 P161

〈その他：47,236千円 一財：64,900千円〉

* 特定財源積算根拠

・ 諸収入：給食費保護者納付金	46,836,000円
・ 諸収入：給食費保護者納付金過年度分	400,000円

（目的及び期待する効果）

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童・生徒の心身ともに健全な発達と正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことに資する。また、経年劣化する厨房機器、施設の維持補修を計画的に進めながら、より一層の衛生管理に努め安全を確保する。

（内容）

年間給食実施日 201日

年間給食数及び人員	小学校	122,610食	610人
	中学校	75,978食	378人
	職員等	31,356食	156人
	合計	229,944食	1,144人

冷凍庫購入	3,190千円
調理業務委託料	28,327千円

[教育委員会 生涯学習課 所管]

○社会教育推進に要する経費（10050102） 2,193千円（2,679千円） 予算書 P144

〈一財：2,193千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

（内容）

- ・BSカレッジの実施（高齢者対象講座）
- ・作品展の開催
- ・花いっぱい花壇コンクールの開催
- ・成人フェスティバルの運営支援
- ・家庭教育学級の推進
- ・人権教育研修会の開催
- ・社会教育団体補助金の交付
- ・中学生ボランティア活動の推進

○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 250千円（250千円） 予算書 P145

〈一財：250千円〉

（目的及び期待する効果）

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成及び文化意識の高揚を図る。

（内容）

能楽に対する理解を深めるため、子どもから成人を対象に、体験を取り入れた講座を定期的実施する。

- ・能楽教室

基本的な謡、所作を学ぶ。5～2月まで開講。毎月第2・第4火曜日・木曜日に実施。

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050104） 1,014千円（967千円） 予算書 P145

〈国・県：676千円 一財：338千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・県補：地域で支える家庭の教育力向上事業費補助金 676,000円

（目的及び期待する効果）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に対して、訪問型支援により家庭の教育力向上を図る。

(内容)

- ・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、本事業を推進するための方針作成や評価等を行い、坂東市における家庭教育支援の推進を図る。
- ・地域人材から構成する「家庭教育支援チーム」を設置し、二人一組で家庭や学校等を訪問して、相談対応や家庭教育に関する情報や学習機会の提供を行う。
- ・訪問型家庭教育支援員：10名
- ・R3 支援対象家庭（見込）：20 家庭

○青少年センターに要する経費（10050202） 2,766 千円（3,503 千円） 予算書 P146

〈その他：20 千円 一財：2,746 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 20,000 円

(目的及び期待する効果)

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために相談・指導活動の充実を図る。

(内容)

青少年相談員による各種活動の推進

- ・特別青少年相談員 1 名
- ・青少年相談員 56 名（各小学校区ごとに概ね 3～6 名）
- ・主な活動：各種イベントでの啓発活動（年 5 回程度）、夏まつり等での特別指導（年 3 回程度）、各地区の巡回パトロール（随時）など

○放課後子ども教室に要する経費（10050203） 14,014 千円（14,961 千円） 予算書 P146

〈国・県：3,216 千円 その他：1,920 千円 一財：8,878 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・県補：放課後子ども教室推進事業補助金 2,687,000 円
- ・県補：地域の教育支援体制等構築事業費補助金 529,000 円
- ・負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,920,000 円

(目的及び期待する効果)

放課後等に、小学生を対象として、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

(内容)

・坂東宿題塾

放課後等に、毎日の宿題や自主学習を指導員の支援により行い、基礎学力の向上を図りながら、学習面以外にも様々な文化活動や趣味の活動、レクリエーション等を実施する。

対象：岩井一小、岩井二小（4～6 年生）

定員：80 名

活動時間：月曜から金曜の午後 6 時 30 分まで

夏季休業日（8 月 13 日から 8 月 16 日は除く）は午後 2 時から午後 5 時まで

冬季休業日（12 月 28 日から 1 月 4 日までを除く）は午前 9 時から正午まで

・キッズクラブ

放課後に、学校内の多目的教室等または専用の施設等を確保し、地域の指導員を配置して、勉強やスポーツ、文化活動、交流活動等を実施する。

対象・定員：七郷小 60 名、七重小 50 名、沓掛小 50 名（1～6 年生）

活動時間：週に 1 回、午後 4 時 30 分まで

・ばんどうっ子クラブ

社会見学や文化体験等を通して自然や歴史、人々とのふれあいを楽しみながら学ぶ。

対象：市内在住または在学の小学 1～6 年生

定員：35 名

活動日：6 月から 3 月、月 1 回（年間 8 回程度）

○文化財保護に要する経費（10050301） 1,842 千円（804 千円） 予算書 P147

〈一財：1,842 千円〉

（目的及び期待する効果）

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目的とする。

（内容）

・文化財防火訓練

日時：文化財防火デー（1/26）付近の休日

場所：指定文化財を保有する寺社

参加者：文化財所有者、寺社役員、地元住民、消防署、消防団、市文化財保護審議会委員

・指定有形文化財補助金

県指定文化財「絹本曼荼羅」（所有者：萬蔵院）の修繕

全体事業費：5,390 千円 市補助額（1/4 補助）：1,347 千円

・指定無形民俗文化財補助金（4 団体）

猿島ばやし保存会、神田ばやし保存会、猿島ばやし保存子供会、逆井本村祭ばやし保存会

○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 2,097 千円（11,399 千円） 予算書 P148

〈一財：2,097 千円〉

（目的及び期待する効果）

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘・確認調査を行う。

（内容）

遺跡試掘調査

・民間宅地開発等に伴う試掘調査

・市道新設工事に伴う試掘調査（長丁遺跡 市道岩 1 級 10 号線）

○小中学生英語研修に要する経費（10050401） 3,553 千円（3,578 千円） 予算書 P148

〈その他：3,553 千円〉

* 特定財源積算根拠

・繰入金：国際交流基金繰入金 2,953,000 円

・諸収入：英語研修個人負担金 600,000 円

（目的及び期待する効果）

宿泊研修を通し、英語力を高め国際社会に通じる人材の育成を図るとともに、研修終了後も英語学習に研鑽を積み、周囲の英語学習に対する興味関心を高めさせ全体の学習意欲を向上させることを目的とする。

（内容）

・日程：8 月下旬 3 泊 4 日

- ・対象者：小学6年～中学3年 40名
- ・宿泊研修先：ブリティッシュ・ヒルズ（福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8）
- ・宿泊研修施設において目的を効果的に達成するため、本事業の目的、団員としての心構え等について事前研修を行う。
- ・現地施設での授業を通して、外国の生活を体験し、語学力の向上と国際感覚を身につける。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 27,980千円（30,044千円） 予算書 P148

〈その他：1,584千円 一財：26,396千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 1,366,000円
- ・使用料：公民館使用料 192,000円
- ・諸収入：電気使用料受入金 25,000円
- ・諸収入：公衆電話使用料 1,000円

（目的及び期待する効果）

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、岩井公民館の管理、整備などを行う。

（内容）

- ・公民館施設の管理、環境整備
- ・需用費 13,186千円
消耗品費 413千円、燃料費 116千円、光熱水費 12,377千円、修繕料 280千円
- ・役務費 343千円
通信運搬費 190千円、手数料 39千円、保険料 114千円
- ・委託料 14,022千円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
公民館清掃業務委託料	2,568,000	日常清掃、定期清掃年4回、窓ガラス、カーペット、換気扇
自動ドア保守点検委託料	66,000	年2回
放送設備保守点検委託料	204,000	年2回
花壇管理委託料	262,000	年2回
市公共施設管理公社委託料	7,513,000	公共施設管理
公民館管理委託料	3,409,000	岩井公民館施設管理

- ・使用料及び賃借料 302千円
- ・備品購入費 127千円
消火器購入費 127千円

○岩井公民館活動に要する経費（10050502） 1,687千円（1,748千円） 予算書 P149

〈一財：1,687千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、交流・発表の場を提供。自主運営クラブの活動充実を図る。また、利用団体等で主催する公民館まつりを支援する。

（内容）

- ・公民館講座事業（1,030千円）
公民館講座 18講座
公民館後期講座 6講座
- ・利用団体の支援

- ・指導者の育成
- ・岩井公民館まつり事業
7月の第一金曜日から日曜日まで、3日間開催

○猿島公民館運営に要する経費（10050503） 49,659 千円（20,110 千円） 予算書 P150

〈国・県：11,344 千円 地方債：20,400 千円 その他：53 千円 一財：17,862 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）
11,344,000 円
- ・地方債：猿島公民館耐震補強事業債
20,400,000 円
- ・使用料：行政財産使用料
24,000 円
- ・使用料：公民館使用料
24,000 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料
5,000 円

(目的及び期待する効果)

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、猿島公民館の管理、整備などを行う。

(内容)

- ・報酬 1,287 千円
- ・職員手当等 285 千円
- ・旅費 24 千円
- ・需用費 4,934 千円
消耗品費 323 千円、燃料費 45 千円、光熱水費 4,124 千円、修繕料 442 千円
- ・役務費 136 千円
手数料 22 千円、保険料 114 千円
- ・委託料 5,207 千円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
P C B 調査委託料（新規）	218,000	受変電設備高圧コンデンサ PCB 調査交換 (高圧コンデンサ 2 台)
庭木等管理委託料	498,000	公民館周辺植木・芝等管理
公民館屋上点検業務委託料	33,000	公民館屋上清掃・点検（年 1 回）
公民館管理委託料	1,719,000	1 人（昼間 66 日 夜間 303 日）
車いす用リフト保守点検委託料	99,000	年 1 回（2 基）
猿島公民館耐震補強工事監理委託料（新規）	2,640,000	耐震補強工事監理業務委託

- ・使用料及び賃借料 386 千円
- ・工事請負費 37,400 千円
猿島公民館耐震補強工事（1 式） 37,400 千円（新規）

○猿島公民館活動に要する経費（10050504） 250 千円（1,258 千円） 予算書 P151

〈一財：250 千円〉

(目的及び期待する効果)

市民の要望を的確に捉え、効果的な事業を計画し、学習・交流活動・発表の機会を提供。心豊かで生き生きとしたまちづくりを図る。

(内容)

- ・報償費 120 千円
公民館定期講座 2 講座 公民館後期講座 2 講座

- ・ 需用費 111 千円
 消耗品費 101 千円、食糧費 10 千円
- ・ 役務費 14 千円
 通信運搬費 4 千円、手数料 10 千円
- ・ 使用料及び賃借料 5 千円
- ・ さしま公民館まつり事業
 2月の第四金曜日から日曜日まで、3日間開催

○分館運営に要する経費（10050505） 16,697 千円（13,457 千円） 予算書 P151

〈その他：90 千円 一財：16,607 千円〉

＊ 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：行政財産使用料 71,000 円
- ・ 使用料：神大実分館使用料 2,000 円
- ・ 諸収入：電子コピー複写サービス料 5,000 円
- ・ 諸収入：電気売払収入 12,000 円

（目的及び期待する効果）

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、神大実分館の管理、整備などを行う。

（内容）

- ・ 分館の整備と利用の促進
- ・ 報酬 2,860 千円
- ・ 職員手当等 654 千円
- ・ 分館長報償金 650 千円
- ・ 分館主事報償金 2,592 千円
- ・ 需用費 2,251 千円
 消耗品費 193 千円、燃料費 565 千円、光熱水費 1,095 千円、修繕費 398 千円
- ・ 役務費 330 千円
 通信運搬費 208 千円、手数料 8 千円、保険料 114 千円
- ・ 委託料 3,032 千円

（単位：円）

委 託 名	委託料	内 容
神大実分館施設管理業務委託料	2,182,000	神大実分館窓口業務および施設管理
自動ドア保守点検委託料	66,000	年2回
分館清掃業務委託料	429,000	神大実分館定期清掃・窓ガラス清掃等
分館警備業務委託料	317,000	神大実分館警備委託
除草庭木管理委託料	38,000	神大実分館庭木等管理

- ・ 使用料及び賃借料 71 千円
- ・ 工事請負費 4,235 千円
 七郷分館解体工事費 4,235 千円
- ・ 備品購入費 22 千円
 消火器購入費 22 千円

○分館活動に要する経費（10050506） 3,218 千円（3,233 千円） 予算書 P152

〈一財：3,218 千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館分館講座を開設する。また、地域づくり

のために分館活動の助成などを行う。

(内容)

- ・神大実分館講座事業 (986 千円)
 - 神大実分館講座 16 講座
 - 神大実分館教室 10 教室
- ・公民館分館講座の充実
- ・指導者の育成
- ・分館活動の助成 2,210 千円 (13 分館)

○コミュニティセンター運営に要する経費(10050601) 5,696 千円 (11,146 千円) 予算書 P152

〈その他：185 千円 一財：5,511 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 120,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 65,000 円

(目的及び期待する効果)

文化、体育の普及振興及び市民の福祉の増進を図り、活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与するため、既存施設の積極的な活用を図るとともに、施設整備の充実を図る。

(内容)

- ・各コミュニティセンター施設の整備と利用の促進。
- ・地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。
- ・需用費 3,090 千円
消耗品費 82 千円、燃料費 136 千円、光熱水費 1,976 千円、修繕料 896 千円
- ・役務費 246 千円
通信運搬費 220 千円、手数料 26 千円
- ・委託料 1,150 千円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
昇降機設備保守点検委託料	703,000	昇降機設備保守点検
清掃業務委託料	189,000	各コミセン清掃業務委託料
自動ドア保守点検委託料	33,000	蕙打コミセン自動ドア保守点検
除草庭木管理委託料	225,000	各コミセン除草・植木剪定作業

- ・使用料及び賃借料 1,112 千円
- ・備品購入費 98 千円
消火器購入費 98 千円

○逆井城跡公園管理に要する経費(10050701) 6,792 千円 (7,273 千円) 予算書 P153

〈その他：24 千円 一財：6,768 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・諸収入：電気使用料受入金 24,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維持管理をする。

(内容)

- ・需用費 867 千円
消耗品費 40 千円、燃料費 78 千円、光熱水費 456 千円、修繕料 293 千円
- ・役務費 76 千円
通信運搬費 44 千円、手数料 32 千円

・委託料 5,764 千円

(単位：円)

委託名	委託料	内容
施設管理業務	5,112,000	除草作業、樹木管理、トイレ清掃、開閉業務・公園内外の巡回警備等
警備業務	225,000	12月(4~3月)×18,700円
樹木伐採	200,000	樹木伐採
トラクター保守点検	139,000	点検・オイル・フィルター・ベルト・刈刃・エアクリーナー交換
遊具点検委託	88,000	砂崎児童公園遊具点検

・原材料費 85 千円

[教育委員会 スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費(10060301) 9,042 千円(9,037 千円) 予算書 P162

〈一財：9,042 千円〉

(目的及び期待する効果)

小中学生の競技力向上と競技人口の増大、生涯スポーツへの動機付けを行う。

(内容)

- ・小中学校体育連盟への活動補助
- ・関東大会以上の大会への参加補助

○社会体育振興に要する経費(10060302) 22,287 千円(25,459 千円) 予算書 P163

〈その他：5,107 千円 一財：17,180 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・繰入金：地域振興基金繰入金 2,000,000 円
- ・諸収入：スポーツ振興くじ(toto)助成金 3,107,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の健康増進・維持に役立ち誰もが手軽に始められるスポーツ教室や日頃の練習成果を發揮するスポーツ大会を開催し、生涯にわたって健康で充実した生活を送れるようにする。

また、東京オリンピック聖火リレーの円滑かつ安全な運営に協力するとともに、市独自の盛り上げ事業を実施し、オリンピック・パラリンピックへの気運の醸成と、スポーツへの関心を高める。

(内容)

- ・スポーツ推進委員、生涯スポーツ推進員の設置
- ・少年野球、その他各種スポーツ教室の開催
- ・ナイター天国、将門ハーフマラソン、猿島地域体育祭、その他各種スポーツ大会の開催
- ・体育協会、スポーツ少年団への活動補助
- ・聖火リレーの運営協力、盛り上げ事業の実施

○屋内体育施設運営に要する経費(10060401) 21,868 千円(20,702 千円) 予算書 P165

〈その他：3,867 千円 一財：18,001 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 18,000 円
- ・使用料：体育館使用料 3,690,000 円
- ・使用料：武道館使用料 159,000 円

(目的及び期待する効果)

雨天時でも使用できる屋内体育施設を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・各施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）の維持管理
- ・夜間及び休日における管理委託
- ・体育施設長寿命化計画策定委託

○屋外体育施設運営に要する経費（10060402） 37,424 千円（36,224 千円） 予算書 P165

〈その他：5,602 千円 一財：31,822 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・使用料：行政財産使用料	240,000 円
・使用料：野球場使用料	848,000 円
・使用料：テニスコート使用料	2,227,000 円
・使用料：運動公園使用料	48,000 円
・使用料：緑のスポーツ広場使用料	1,107,000 円
・使用料：グラウンドゴルフ場使用料	1,132,000 円

(目的及び期待する効果)

屋外体育施設を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・各施設（岩井球場、宝堀球場、馬立球場、猿島球場、沓掛球場、生子運動公園、内野山運動公園、岩井テニスコート、生子テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場）の維持管理
- ・高圧コンデンサ PCB 調査委託（岩井球場、猿島球場）
- ・体育施設長寿命化計画策定委託
- ・岩井球場内野整備工事

[教育委員会 指導課 所管]

○教育指導充実に要する経費（10010302） 30,369 千円（62,814 千円） 予算書 P132

〈国・県：4,076 千円 一財：26,293 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金	1,990,000 円
・県補：理科教育設備整備費等補助金	590,000 円
・県委：学びの広場サポートプラン事業委託金	1,196,000 円
・県委：オリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金	300,000 円

(目的及び期待する効果)

小中学校の児童生徒の教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

主な事業経費により、教材の購入、理科支援員、サポーター等の謝金、並びに生徒指導や教科指導の充実に資する。

- ・ICT支援員報償金（新規）

*1,000 円×3h×200 日×3 人

坂東市の学力向上のために ICT 支援員による授業等のサポートを実施して児童の学力向上や職員の指導に資する。

○外国語指導助手配置に要する経費（10010306） 47,586 千円（47,586 千円） 予算書 P134
〈一財：47,586 千円〉

（目的及び期待する効果）

小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、英語を母国語とする外国人が授業に参加することにより外国語活動や英語教育の充実を図ることを目的とする。また、小学 1.2 年生において特別な教育課程を編成し、9 年間を通した外国語教育を行い外国語指導助手を活用することで、児童の英語活動に対する興味、関心を高め、国際社会への関心を広げる。これにより、実用英語技能検定試験へ挑戦する児童、コミュニケーション力にあふれ対人関係が広がる児童が育成できる。

（内容）

- ・小学校 13 校を 8 ブロックに分け 8 人を配置し、全学年全学級、学級担任と外国語指導助手が授業を行えるようにする。また、学級担任と外国語指導助手との授業について助言指導する「指導的な立場」の外国語指導助手を 1 人配置し、各学校を巡回し、授業の支援や教員対象の研修会を実施する。授業時数については、下記のとおりである。
〔 低学年年間 20 時間、中学年年間 35 時間、高学年年間 70 時間 〕
- ・中学校 4 校に 4 人を配置し、英語担当者との授業だけでなく、英語プレゼンテーションフォーラム、スピーチコンテスト等でも活用し、英語教育の充実を図る。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費（10010307） 4,218 千円（4,218 千円）
予算書 P134

〈一財：4,218 千円〉

（目的及び期待する効果）

小中学校の学校図書館の読書センター及び学習情報センターとしての機能の充実を通して、児童生徒の豊かな心を育み確かな学力を培う読書力の向上を図ることを目的とする。

（内容）

小学校 13 校、中学校 4 校に協力員を配置するとともに、支援スタッフ（1 名）による指導助言により、学校図書館の機能の充実を図る。

○T T 特別配置事業に要する経費（10010309） 23,070 千円（18,290 千円） 予算書 P134
〈一財：23,070 千円〉

（目的及び期待する効果）

県及び国の加配措置のない小中学校、複式学級のある学校に対して、T T 非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図る。

（内容）

個に応じた学習指導の充実を図るために、担任と T T 非常勤講師が協力してきめ細かい指導を行い、学力向上を図る。

- ・県及び国の加配措置のない小中学校 8 校 ×1 人=8 人
- ・複式学級のある学校 1 学級×1 人=1 人 計 9 人配置

〔教育委員会 市民音楽ホール 所管〕

○市民音楽ホール運営に要する経費（10050901） 50,250 千円（163,486 千円） 予算書 P155
〈その他：12,356 千円 一財：37,894 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：音楽ホール使用料 4,355,000 円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 8,000,000 円

- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 1,000 円

(目的及び期待する効果)

本市における芸術・文化活動の拠点として、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供するために管理、整備などを行う。また、文化芸術事業等を実施し、市民の文化意識の向上、振興を図り、豊かな市民文化の創造に寄与する。

(内容)

- ・需用費 15,914 千円
 消耗品費 606 千円 燃料費 1,608 千円 光熱水費 12,900 千円 修繕料 800 千円
- ・委託料 22,731 千円 (単位：千円)

委 託 名	委託料	内 容
清掃業務	6,110	日常清掃及び定期清掃
施設設備管理業務	7,300	施設設備管理、法定管理
市公共施設管理公社委託業務	1,428	芝・樹木の管理(年間 市管理公社委託)
舞台保守管理業務	5,316	吊物(年4回)音響(年2回)照明(年1回)
自動ドア・エレベーター保守管理業務	468	自動ドア(年4回)エレベーター(年12回)
ピアノ保守管理業務	472	ピアノ5台(年1回)
施設広報作成業務	643	「森からの手紙」年3回 全戸配付
施設監視カメラシステム保守管理業務	280	監視カメラ・モニター機器(年2回)
雑草除去業務	440	除草・古木伐採 対象延面積 14,700 m ²
舞台臨時技術者派遣委託業務	103	舞台技術者が不足する場合
樹木管理業務	35	文化ホール駐車場枝垂桜管理
屋内消火栓ホース耐圧試験委託業務	136	3年に1回の実施

- ・負担金補助及び交付金 8,043 千円
 公立文化施設協議会負担金 43 千円
 文化振興事業団補助金 8,000 千円

[教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費(10050802) 10,443 千円(18,250 千円) 予算書 P154

(その他：21 千円 一財：10,422 千円)

* 特定財源積算根拠

- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 9,000 円
- ・諸収入：図書館利用カード再発行手数料 12,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、様々な催し物の開催やレファレンスサービスの充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

図書館電算システムを活用し、図書館資料の相互利用やインターネットによる蔵書検索サービスなどを行うほか、各種催し物を通じて図書館利用の促進を図る。

- ・人形劇 50,000 円
- ・ブックスタート(岩井・猿島合同) 546,000 円
- ・電算システム保守、図書マーク作成等委託料 1,750,000 円
- ・電算機器(猿島分含)、印刷機等使用料等 6,779,000 円

○岩井図書館資料に要する経費（10050803） 6,725 千円（5,812 千円） 予算書 P154

〈一財：6,725 千円〉

（目的及び期待する効果）

利用者からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した図書資料や視聴覚資料などを購入する。

（内容）

図書館資料	購入予定点数	
図書資料	一般図書 1,400 冊、児童図書 1,400 冊	合計 2,800 冊
視聴覚資料	CD 50 点、DVD 50 点	合計 100 点
その他	雑誌 56 タイトル 新聞 8 紙	

○猿島図書館運営に要する経費（10050804） 1,339 千円（7,380 千円） 予算書 P155

〈その他：9 千円 一財：1,330 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 諸収入：電子コピー複写サービス料 6,000 円
- ・ 諸収入：図書館利用カード再発行手数料 3,000 円

（目的及び期待する効果）

図書館資料の提供のほか、お話し会や映画会、コンサートの開催など図書館サービスの充実に努め、読書活動及び図書館利用の促進を図る。

（内容）

- ・ コンサート、講習会 134,000 円
- ・ 図書マーク作成、映画上映等委託料 454,000 円

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 5,724 千円（5,945 千円） 予算書 P155

〈一財：5,724 千円〉

（目的及び期待する効果）

利用者からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した図書資料や視聴覚資料などを購入する。

（内容）

図書館資料	購入予定点数	
図書資料	一般図書 1,200 冊、児童図書 1,000 冊	合計 2,200 冊
視聴覚資料	CD 30 点、DVD 30 点	合計 60 点
その他	雑誌 77 タイトル 新聞 9 紙	

[教育委員会 資料館 所管]

○坂東郷土館ミュージーズ管理に要する経費（10051001） 15,913 千円（73,429 千円） 予算書 P157

〈その他：118 千円 一財：15,795 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：行政財産使用料 84,000 円
- ・ 使用料：郷土館使用料 30,000 円
- ・ 諸収入：公衆電話使用料 4,000 円

（目的及び期待する効果）

施設の維持管理を適切に行うことによって、利用者に対し安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

(内容)

坂東郷土館ミュージズ(資料館・猿島図書館)の維持管理

- ・燃料費 1,814,000 円
- ・光熱水費 6,642,000 円
- ・修繕料 1,036,000 円
- ・委託料 5,135,000 円

清掃業務 樹木等管理 特定建築物環境衛生管理 空調等自動制御装置保守点検
自動ドア保守点検 エレベーター保守点検 池ろ過装置保守点検
天体望遠鏡保守点検 天体観測ドーム清掃

- ・使用料及び賃借料 929,000 円
- 防犯カメラシステム マット・モップ等

○資料館運営に要する経費 (10051002) 6,362 千円 (7,177 千円) 予算書 P157

〈一財 : 6,362 千円〉

(目的及び期待する効果)

郷土の歴史や文化、先人の足跡を紹介するとともに、優れた芸術作品の展示公開などを通して市民の郷土愛と文化意識の向上を図る。

(内容)

企画展、所蔵美術品展、天体講座、太陽観望会の開催
所蔵資料の保存活用

- ・報酬、職員手当等 (資料館協議会委員、資料館企画専門員) 2,487,000 円
- ・報償費 (講師等謝礼、展示資料借用謝礼等) 310,000 円
- ・需用費 (展示用消耗品等) 398,000 円
- ・役務費 (案内メール便、動産保険等) 466,000 円
- ・委託料 (展示パネル等製作、ポスター・チラシ・図録作成等) 2,229,000 円